

2018年2月21日 日本MIT会

年次総会・特別講演会のご報告

日本MIT会 理事会

本年の総会・特別講演会は、アークヒルズカフェで開催され、約90名の方々の参加を得て盛大におこなわれました。

総会

18時半に川島さわか理事の司会で総会が始まりました。加藤幸輔会長より、2017年の活動報告と、2018の活動方針について説明がありました。2017年は20回のイベント・活動があり、「MIT」と「日本」をキーワードに会員の懇親、新入生・在校生・会員のネットワーキング、MITへの志願者を増やす活動などを行いました。2018年には、新井均理事、名倉勝さん、屋代浩子さん、安藤正英さんが理事に加わり新理事体制が承認されました。会計報告もなされ、最後にMITへの寄付のお願いと会への支援の御礼で締めくくられました。



特別講演

MIT 機械工学科で学士及び修士を取得された元 NASA 宇宙飛行士の Daniel Michio Tani 氏による特別講演が行われました。ご講演はご自身の日系三世としてのヘリテージ、子供のころの夢、MIT を経て宇宙飛行士になるまでのストーリーで始まりました。そして我々を一緒にスペースミッションに連れて行ってくださいました。リフト・オフ、スペース・ウォーク、スペース・ステーションの中の無重力遊泳ツアーを動画とサウンド付きの素晴らしい臨場感でご紹介いただきました。また、宇宙滞在中に撮った 1 万枚以上の写真から厳選された地球の映像を紹介いただきました。参加者一同その美しさ、一枚一枚の背景にある物語に感嘆致しました。一番盛り上がったのはケンブリッジ/MIT キャンパスの写真で、なぜか川の上流の大学が映っていなかった！？というコメントではなかったでしょうか？



地球への帰還、そして今 ASIJ で子供たちに科学を教えることになった経緯で講演が締めくくられました。Tani さんからの一番最後の、一番大事なメッセージは、「政治の境界線をとりのぞいて見た地球は美しい、我々は地球人であることを大切に、幸福に、誇りに思うべき」です。参加者一同、惜しめない拍手で講演会が終了しました。

懇親会



慣例となった大集合写真を撮影し、日本 MIT 会副会長、サイコムブレインズ代表の西田忠康さんの乾杯で懇親会が始まりました。多くの方が Tani さんとお話しする機会を持てたと思います。また今回は Harvard、Stanford、Columbia 他、他大学の方々にも多数ご参加いただきコミュニティーの絆をさらに強く感じられた会となりました。Music Ranch 代表、日本 MIT 会理事、SSJ 会長の若山公平さんによる中締めでお開きになりました。

多数の皆さんのご参加誠にありがとうございました。

以上